

一般質問通告表

平成18年第2回沖縄県議会(定例会)

03月01日(水)

順位	時間	氏名 (会 派)	答弁を求める者
1	20分	新川 秀清(護憲ネットワーク)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
1	知事の政治姿勢について		
(1)	最終報告に県民の目に見える形での負担軽減実現の見通しについて、知事の御所見を伺いたい。		
(2)	守屋防衛事務次官が「嘉手納飛行場について、自衛隊と米軍との共同使用を明言した」と報道されていますが、運用改善を求めている県や地元市町村の意向を無視するものではないか、知事の所見を伺いたい。		
2	基地問題について		
(1)	米兵による制服、階級章着用による巡回について、知事、県警本部長の所見と今後の対応について伺いたい。		
(2)	嘉手納飛行場周辺の騒音測定調査について、測定調査の実施状況と市町村への連絡はどうなっているか。県としての対応についても伺いたい。		
(3)	駐留軍離職者対策について		
ア	雇用安定のための施策を示してください。		
イ	アスベスト被害者への支援策について		
(4)	基地の整理縮小、返還による駐留軍従業員対策についての施策を伺いたい。		
3	福祉行政について		
(1)	次世代育成支援について 「おきなわ子ども・子育て応援プラン」に基づく本年度の主要事業について伺いたい。		
(2)	児童虐待対策について		
ア	児童相談所の充実強化について平成18年度の具体策を伺いたい。		
イ	緊急一時保護施設の設置の進捗と夜間・休日の対応はどうなっているか。		
(3)	高齢者福祉について		
ア	県内の高齢者孤独死の実態について		
イ	県・市町村の対策について		
ウ	高齢者緊急一時保護施設設置の進捗について		
(4)	障害者福祉について		
ア	障害者自立支援法の施行に伴って、利用者負担が導入されるが、軽減措置等、県、市町村の対応はどうなっているか。		
イ	同法施行に伴う小規模作業所等への県支援策についても伺いたい。		
(5)	ハンセン病回復者等の社会生活の支援についての施策を伺いたい。		
(6)	戦争犠牲者の遺骨が野ざらし状態だと言われているが、国、県の収集計画はどうなっているか。		

- 4 農林水産行政について
食の安全確保、地産地消推進の上からも農薬の適正使用や品質表示の徹底は不可欠だが、県内における農薬使用状況と減農薬指導はどうなっているか。さらに、品質表示についても伺いたい。
- 5 土木行政について
- (1) 比謝川河川整備の進捗状況について
 - (2) 水辺プラザ事業の進捗について
 - (3) 県道24号線整備の進捗と歩道整備について
- 6 平成22年度全国高等学校総合体育大会開催について
施設整備とあわせて審判員等の養成はどうか、見通しについて伺いたい。
- 7 空き交番解消策について
平成18年度計画とあわせて年次計画について伺いたい。
- 8 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成18年第2回沖縄県議会(定例会)

03月01日(水)

順位	時間	氏名 (会派)	答弁を求める者
2	20分	赤嶺 昇(維新の会)	知事
質問要旨			
1	知事の政治姿勢について		
(1)	解釈するのではなく解決することを公約に掲げてきた稲嶺知事ですが、普天間基地問題のどこが解決できたのかを伺う。		
(2)	15年使用期限問題は結果的に非現実的だったことを認めますか。		
(3)	日米両政府は、稲嶺知事の意に沿わない普天間基地の沿岸案を提示していますが、知事はそれでも政府との太いパイプがあると言い切れるのかを伺う。		
(4)	翁長那覇市長が普天間基地の硫黄島への移設を提案しているが、そのことは知事との連携によるものなのかを伺う。またその提案についての知事の見解を伺う。		
(5)	4月に実施される沖縄市長選挙で一本化を図るため、知事みずから西田氏の出馬を見送るよう説得したそうですが、その際、西田氏に対して何らかのポスト等の約束をしましたか。		
(6)	今年1月に実施された名護市長選挙において知事が応援のために名護入りしたそうですが、その際に名護市民を初め北部地域の皆さんに県立北部病院産婦人科の休止問題に対しておわびをしましたか。また、この問題の一番の責任者はどなたですか。		
(7)	今度は、県立八重山病院の産婦人科医師が足りず休止されようとしているが、稲嶺知事は早速現場に行った方がいいと思うがどうか。		
(8)	今年度の予算編成において280億円の財源不足は稲嶺知事のこれまでの行政手腕が問われていると思いますが、御見解を伺う。		
(9)	県内建設業者の談合疑惑事件で県工事も認めたと報道されているが、知事の所見を伺う。また、今回疑惑が持たれている業者の中には稲嶺知事の後援会への寄附がこれまでにあったのかを伺う。		
(10)	防衛施設庁発注工事の官製談合事件で、県内米軍基地内での工事も含まれていたことについての知事の所見を伺う。		
2	政治家嘉数副知事の政治姿勢について		
(1)	稲嶺県政2期7年余の総体的評価と課題を伺う。		
(2)	基地問題に対する稲嶺県政の評価と課題を伺う。		
(3)	本県にとっての最重要課題と対策を伺う。		
(4)	本県の経済自立に向けてのお考えを伺う。		
(5)	稲嶺知事の後継者は、これまでの基地問題に対するスタンスを踏襲するべきと考えるか。		
(6)	知事選挙に出馬する意思があるのかを伺う。		
3	基地問題について		
(1)	稲嶺知事は、米軍再編の最終報告までにどのような行動をとりますか。		
(2)	普天間基地移設に対して島袋名護市長と稲嶺知事のスタンスは全く同じですか。		
(3)	政府が最終報告で沿岸案を修正しない場合知事はどうしますか。		
(4)	キャンプ・キンザー返還の見通しについて伺う。		

- (5) 那覇軍港の移設先はどこがベストか。
- (6) 県内米軍基地の国有地の箇所と民間有地の箇所を把握していますか。
- (7) 嘉手納以南の基地の返還について知事は評価していますが、跡地利用をどのように考えていますか。
- (8) 今回の再編問題で基地従業員の雇用対策を伺う。

4 警察行政について

- (1) 大平警察本部長の就任に際しての抱負を伺う。
- (2) 本県における大麻等薬物の取り締まり状況と対策を伺う。
- (3) 文部科学省と警察庁が連携して地域活動を支援している防犯ボランティア活動の推進での本県の取り組みを伺う。

5 行財政改革について

- (1) 指定管理者制度について
 - ア 去る11月議会で提案された指定管理に関する議案が継続審議になった要因は何であったのか、どう分析しているのかを伺う。
 - イ 同議案を修正せずにそのまま提案されている理由は何か。
- (2) 稲嶺県政における行財政改革は成功したかを伺う。
- (3) 本県職員の天下りを禁止する考えはないか。
- (4) 外郭団体への職員の派遣について見直す時期に来ていないか。
- (5) 本県における塩漬け土地の実態を伺う。

6 福祉医療行政について

- (1) 社会福祉事業団について
 - ア 譲渡問題で県の対応が二転三転している原因は何か。
 - イ 県議会における決議をどのように受けとめているか。
 - ウ 行革を推進しながら今年度も職員を派遣する理由は何か。
 - エ 1万1000人の署名をどう受けとめているか。
- (2) 障害者自立法案における減免制度を伺う。
- (3) 県立病院事業の地方公営企業法の全部適用について
- (4) 名護市長選挙において島袋さんが4月から県立北部病院の産婦人科が再開する旨のアピールをしていましたが、それはいつ決まったのか。
- (5) デートDVの現状と対策を伺う。
- (6) 認可外保育施設の利用児童の処遇向上をどのように図るかを伺う。

7 那覇港湾整備計画について

- (1) 進捗状況を伺う。
- (2) 臨港道路内陸の埋立部分に対して那覇市が負担をしない理由は何か。
- (3) 現在の規約では、負担割合が6・3・1となっているが、那覇市が負担しないことは規約違反にならないか。
- (4) キャンプ・キンザー返還に伴い、全体的な見直しはあるのか。

一般質問通告表

平成18年第2回沖縄県議会(定例会)

03月01日(水)

順位	時間	氏名 (会派)	答弁を求める者
3	20分	呉屋 宏(維新の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
1	米軍再編協議について		
(1)	中間報告について		
ア	日米再編協議の進捗状況と見通しを説明してください。		
イ	知事は日米再編協議で提示された案で、市町村長と直接協議を行ったことがあるか。(対処策について)		
ウ	SACOで協議された普天間移設についての条件は、現在の政府から提示された再編案でもそのままになるか。		
エ	県内で行っている米軍の大型銃火器訓練の国外移設を追加申し入れするつもりはないか。		
(2)	米軍再編と沖縄振興について		
ア	米軍再編と沖縄振興計画との関係はどうか。		
イ	平成11年12月に閣議決定した「駐留軍用地跡地利用の促進及び円滑化等に関する方針」は、これからも継続されるか。		
(3)	政治団体「そうぞう」の提言書についての感想を伺う。		
2	臓器移植について		
(1)	臓器移植の進捗状況について		
ア	知事の11月議会の答弁後、予算にどのように反映されたか。		
イ	沖縄のドナー登録と今後の見通しについて(具体的な説明を伺う。)		
3	環境問題について		
(1)	産業廃棄物について		
ア	沖縄県の産業廃棄物の現状について説明してください。		
イ	産業廃棄物の将来計画(マスタープラン)について		
ウ	現在進んでいる産廃施設計画とその問題点について		
(2)	自動車リサイクル法の現状を説明してください。		
4	行財政改革プランについて		
(1)	財政健全化とは何か。		
(2)	行財政改革プランで期待される財政効果について		
(3)	行財政改革プランと指定管理者の関係について		
(4)	公共工事と財政計画について		
ア	これまで行った公共工事の見直しは行っているのか。		
イ	今後の公共工事と産業振興との連携状況を伺う。		

一般質問通告表

平成18年第2回沖縄県議会(定例会)

03月01日(水)

順位	時間	氏名 (会派)	答弁を求める者
4	20分	當間 盛夫(維新の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
1	知事の政治姿勢について		
(1)	在沖米軍の再編と基地縮小について		
ア	「中国脅威論」が沖縄の基地問題に与える影響は大きいと思うが、知事は中国を脅威と感じるか見解を伺う。		
イ	大田県政の8年、稲嶺県政の8年、基地問題解決の結果で大きな違いはどのようなものか伺う。		
ウ	結果的に稲嶺県政では「普天間基地」は動かなかつた。その責任はだれにあると考えるか伺う。		
エ	合意案は容認できないとあるが、解決に向けて緊急的措置を含め全力を尽くすとありますが、緊急的措置とはどういうことでしょうか伺う。		
オ	駐留軍用地跡地については、県全体のマスタープランの作成が必要と考えるが見解を伺う。		
カ	地位協定の見直し実現のためには、日米地位協定改定のための協議会の設置が必要と考えるが見解を伺う。		
キ	防衛庁は、2008年度にF4戦闘機からF-15戦闘機に入れかえるとあるが、那覇空港の機能的な能力、騒音問題はどのようになるか見解を伺う。		
ク	那覇空港の能力の限界、日本の南の防衛からしても「下地島空港」自衛隊訓練について議論することは必要と考えるが見解を伺う。		
(2)	質の高い観光・リゾート地の形成について 儀間浦添市長が基地返還の跡地利用としてカジノを誘致する構想を発表し、これに観光業界が「カジノ導入が県内観光資源の国際的レベルアップや沖縄観光の持続的発展を可能にする」ということで要請が行われた。県はカジノ導入について議論の時期と考えるが見解を伺う。		
2	沖縄電力への特別措置と電力料金について		
(1)	沖縄振興特別措置法及び租税特別措置法に基づいて、沖縄電力は国が制度的に優遇措置を講じているにもかかわらず、沖縄の電気料金は全国どこよりも高い状況となっているが、県はどのように認識しているのか伺う。		
(2)	電力に対する特別措置の恩恵が、県民生活及び産業活動に対してほとんど反映されていない現状を打開するために具体的な措置を県当局はどのように検討し対応していくのか伺う。		
(3)	県や市町村の沖縄電力の持ち株はどのような状況か伺う。		
3	放置船舶の対応について		
(1)	県内のプレジャーボートや漁船等の不法停泊・放置船舶の状況はどのようになっているか伺う。		
(2)	船舶等の放置禁止等の規制や放置船の廃船処理の推進、不法投棄の防止にどのように取り組んでいるのか伺う。		
(3)	現在、泊漁港でも6隻の放置船があるがどのように対応するのか、廃船処理費用はどれくらいか伺う。		

- (4) 放置船は全国的に問題になっているが、県当局は以前からこのことは指摘されていると思うが、現状は改善されているのか伺う。

4 旧軍飛行場問題について

- (1) 那覇市議会は、昨年12月定例会で「旧軍問題解決対策事業費」を全額削減し予備費に計上しましたが、県当局の見解を伺う。
- (2) 市町村連絡協議会は機能を果していると考えるか、どんな前進があったのか伺う。
- (3) 旧軍問題が前進しないのは、地主会の統一がないことが原因だと思われませんか、見解を伺う。
- (4) 今年は振興計画が折り返し点の5年とあるが、旧軍関係者にとっては「失われた5年」であります。次年度予算に向けてのタイムスケジュールはできましたか、解決させるという強い気持ちはありますか、伺う。

一般質問通告表

平成18年第2回沖縄県議会(定例会)

03月01日(水)

順位	時間	氏名 (会派)	答弁を求める者
5	20分	安里 進(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
1	稲嶺知事7年間の総括と自己評価、そして3期目の出馬について知事はどう考えているか。		
2	基地問題について		
(1)	昨年10月に日米が合意したキャンプ・シュワブ沿岸部移設案は余りにも危険性が高く、また騒音等で地元住民も反対であるが、島袋新市長は地元が納得いく修正案なら政府との協議に応ずると言っているが知事はどう思うか伺います。		
(2)	我が国の米軍専用施設の75%が沖縄県に集中していることについて		
ア	駐日米国大使館政治部安全保障部長、在日米軍司令部政策副部長が、沖縄県に占める割合は20%から25%だと言っているが、その真相はどうか。		
3	北部病院産婦人科の再開院について		
(1)	沖縄担当大臣の小池百合子大臣は名護市長選挙の応援であいさつし、今年の4月から再開すると言っていたがどうなっているか。		
4	農政問題について		
(1)	畜産振興について		
ア	と畜検査料の引き上げについて		
イ	F1センターの設置等によりF1豚の供給体制を強化することについて		
ウ	畜舎等施設導入に対して高率な補助事業を創設することについて		
エ	病の疾病対策及び飼育養管理技術の向上を強化することについて		
オ	強健性のある種豚の改良を推進することについて		
5	北部振興策の推進について		
(1)	2000年度からスタートした北部振興事業は最終年度まであと2年しか残っていないが、当初の目標は達成されると考えているか。		
(2)	那覇・名護間に鉄道建設することについて		
6	道路行政について		
(1)	大宮小学校と大宮中学校の児童生徒の通学路の安全確保について		
7	教育行政について		
(1)	幼稚園などの幼児教育制度の見直しについて		
(2)	幼児教育の無償化について		

一般質問通告表

平成18年第2回沖縄県議会(定例会)

03月01日(水)

順位	時間	氏名 (会派)	答弁を求める者
6	20分	砂川 佳一(自民党)	知事 関係部局長等
質問要旨			
1	<p>沖縄振興計画における宮古圏域の振興計画の進捗状況について</p> <p>(1) (イ)資源循環型社会システムの構築、(ロ)農林水産業、(ハ)観光リゾート、(ニ)産業・生活環境基盤の整備、(ホ)地場産業の振興等の進捗状況のこれからの取り組みスケジュール課題と展望をお示してください。</p> <p>(2) コースタルリゾートプロジェクト(トゥリバー地区)の課題と県の関与とその方策について伺います。</p> <p>(3) 宮古圏域の1人当たりの所得は18万5000円で県水準の92%と低い水準にあり、さらに就労機会も少なく、島を出てゆく流動人口が増加傾向にある。県の認識と方策を伺います。</p> <p>(4) 沖縄振興計画及び離島振興計画を着実に実施し成果を上げる結果責任が求められます。折り返し点を迎えた振興計画の今後の取り組み課題・方策を伺います。</p>		
2	<p>離島振興計画推進と県宮古支庁、県八重山支庁の機能について</p> <p>(1) 振興計画のこれまでの成果実績と折り返し点を迎えたこれからの課題・実施計画をお示してください。</p> <p>(2) 離島は人口が伸び悩み、若年層の慢性的な流出により高齢化が急激に進行している現状はどのように改善されるのですか。</p> <p>(3) 農業が離島の基幹産業であるが、農家人口の高齢化や後継者不足等によって減少傾向にあるが、振興計画でどのような成果が出ていますか。</p> <p>(4) 離島は一般的に所得が低い上に、日用品等の物価が高く、住民生活の上で負担となっていることへの対応策はどのようにとられているのか伺います。</p> <p>(5) ごみ処理施設等の整備・廃自動車対策、漂着ごみ対策と同時に“命の水”を守るための生活環境の整備が早急にしかも島ゆえの完結型の施策が求められますが、対策を示してください。</p> <p>(6) 振興計画の重要事業である伊良部架橋の推進を具体例として架橋実現には水産振興策の確保、農業用水の送水と確保、環境保全、下地島開発計画のコンセンサス等迅速かつ弾力的で総合的な視点に立ち、宮古島市などの関係機関と横断的調整機能を持つ県の組織体制が必要であることでわかるように、県の振興計画推進のための組織体制として宮古支庁と支庁長の役割は重要です。その理由として、(ア)県本庁と陸続きでないことでミニ県庁の役割を持つ、(イ)島で完結型の成果が出せる責任ある機関である、(ウ)宮古島市または民間団体等(商工会議所・警察署等)と対等に横断的に連携して事業推進するための県の代表資格者、(エ)さらに、地域防災計画の実施と点検、地域現場の実情の発進等、県の代表資格を認められる支庁長の職権、支庁機能は振興計画の実現に必要不可欠であると考えますが、知事の御所見を伺います。</p>		
3	<p>県産酒類の酒税軽減措置の取り扱いについて</p>		

- (1) 琉球王朝時代に南蛮交易とともに渡ってきたルーツを持ち、琉球藩から江戸幕府への献上品として重宝された歴史物語を有し、沖縄地方の気候風土を最適繁殖品温として育つ黒麹菌とともに国有特許である「泡盛一号酵母」でつくられ国からも地域限定産品と指定された「琉球泡盛」は琉球文化の象徴であり、製法、歴史物語、芸能、食文化との整合性、酒器、貯蔵方法等は日本や世界においても無比の強みを有する沖縄の誇りであります。このような沖縄の優位性を生かせる産品を育てることが自立経済を目指す我が県にとっては重要です。ついては、次記事項を勘案しながら沖縄の酒税軽減措置の延長について取り組むべきだと考えます。(イ)業界側はこれが最後だとの認識のもと、(ロ)これから本土大手メーカーと質、価格競争が目前に迫っていることを想定した生産体制、販売戦略、貯蔵設備の充実等を進め、泡盛古酒の付加価値を高めるための時間は少なくとも5年を要すること、(ハ)さらに沖縄の経済自立に向けての牽引者としての使命を自覚し、雇用の確保など、経済振興に寄与することを業界側に確認し、県民がひとしく恩恵を受ける復帰に伴う特別措置に関する法律に基づく酒税の軽減措置の延長について県は業界団体とともに推進すべきだと思いますが、御所見を伺います。

4 離島医療格差是正について

- (1) 県内離島及び遠隔地での深刻な医師不足が生じているが、県はこの現状をどのように認識し対応策を立てるのですか。
- (2) 本島では民間総合病院を含め、国立・県立・市立病院等の医療機関は、中南部・那覇近郊に集中して地域格差が拡大しているとの指摘があることへのその対応策と医師の人事配置の仕組みを説明してください。
- (3) 特に脳神経外科、産婦人科の専門医が本島に偏在化していることへの医療格差是正の取り組みについて現況、課題とその方策を伺います。
- (4) 県立宮古病院の脳神経外科医師が不在のため、宮古から那覇本島までの緊急搬送患者が5カ月間で十四、五回もあったとのこと。地域住民の不安は増すばかりです。早急な対応策が求められます。医師確保のめどはついてますか。
- (5) 医療格差の危機的状況については、県民の安心な暮らしを守る観点からも、知事の政治的判断による強力なリーダーシップが求められます。県は国、大学等と連携して離島などへ赴任する医者確保の制度などの抜本的対策が必要だと考えます。知事の御見解を賜ります。
- (6) 県立宮古病院のあり方検討委員会について

ア ワーキングチームの進捗状況を報告してください。その中で、(イ)移転新築に向けての今後のスケジュール、(ロ)場所用地選定などについて、宮古島との連携はどのように進めているのですか。

5 宮古・伊良部地区国営土地改良事業調査関連について

- (1) 宮古本島の国営事業は平成12年に完了し、水利用農業が確実に定着し、国・県からも高い評価を受け表彰される等、農業が活性化されつつある。しかしながら、末端圃場のかんがい施設整備がまだ40%しかなく、地下ダムの水源確保は整備されても圃場で水が使えない状況にあるが、何ゆえ末端整備がおくれているのか現状を説明してください。
- (2) 伊良部架橋の推進に伴って、宮古・伊良部地区国営土地改良事業で、地下ダム建設に向け国の調査が開始されたと聞くが、事業計画概要、整備スケジュールについて伺います。
- (3) 県の積極的な取り組みが望まれるが、現況を伺います。

6 宮古島市の都市計画見直しについて

- (1) 宮古島の誕生。そして伊良部架橋推進と同時進行で土地利用計画、道路行政、広域公園、県立病院用地、廃棄物処理場、県立高校等の教育施設や合併後の支援策などの整合性を持った都市計画を市と連携して指導する必要があると考えるが、見解を伺います。

7 我が党の代表質問との関連について